

主な日程	9月20日（金）	パート非常勤ネット学習会・総会 18：30 ラポール京都
	9月29日（日）	働き方を見直す京都集会 9：30 ラポール京都
	10月16日（水）	こんな京都にしたいなあ10・16市民の つどい 19：00 みやこめっせ



京都総評

京都地方労働組合総評議会：発行

第 235 号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075（801）2308 FAX 075（812）4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

京都総評は、9月7日にラポール京都で第88回定期大会を開催し、代議員、特別代議員、役員など約170人が参加しました。

大会には、京都労働局長、京都府商工労働観光部長、京都市長、京都弁護士会長、緑の党などから、多数の祝電・メッセージが寄せられました。

大会では、活発な討論が行われ、「8時間働けばまともに暮らせる賃金を！」「最賃1500円は当たり前！フットコをあたためて地域も元気に！改憲すな、安倍内閣打倒！憲法いかす京都市政の実現を！」などをスローガンにした2019年度運動方針案を満場一致で採択し、新役員を選出しました。



8時間働けばまともに暮らせる賃金を！

ILOの基本理念とも合致する5つのスローガン

大会は、梶川議長があいさつ。全労連、全労協、日本共産党、新社会党、自由法曹団京都支部から来賓あいさつをうけました。また、京都弁護士会・三野岳彦会長の祝辞が紹介されました。

運動方針案の提案を行った池田事務局長は、「8時間働けばまともに暮らせる賃金を」「人間らしく働くルールの実現で、労働時間短縮、いのちと健康を守ろう」「最賃1500円は当たり前。フットコをあたためて地域も元気に」「すべての労働者に労働組合を」「改憲すな、安倍内閣打倒！憲法いかす京都市政の実現を」という2019年度のスローガンは、ILOの基本理念とも合致し、私たちが直面している課題・たたかひの方向をまとめたものであると同時に、安倍政権の悪政と真正面から対峙する内容で、本大会の基調をなすものだと言調しました。

この間のたたかひの特徴は、第一に、19春闘のたたかひを通じて、アベノミクスではなく、賃上げや雇用の安定など、働く者の家計

最低生計費調査結果を生かし、最賃1500円を現実の目標に！

最低生計費調査の結果、「京都市内で普通に一人で暮らすためには、月24万円、時間額1600円必要」との数字が出ました。組合員の皆さんが参加して積み上げた結果です。最低賃金1500円以上が現実の目標となったからには、「全国一律1500円」の合意づくりに全力をあげると同時に、中小企業への実効ある支援政策を求め、中小企業・業者の皆さんとも団結して、賃上げで地域を元気にする道をすすんでいきましょう。

調査結果を生かして、労使交渉でも行政にも要求していくこと。とりわけ、最低生計費調査は、すべての組織の奮闘で、約5000通の回答があり、調査結果は新聞などで大きく報道され、各方面から注目が集まっている。年内には階層別の調査結果も出される予定で、大きな成果を確信して今後の活動に生かしていくことと提起しました。

5つの重点課題を柱に運動を前進させよう

2019年度の重点課題として、①安倍9条憲法改悪阻止の一大運動をすすめること、②暮らせる賃金と均等待遇、まともな雇用を求め、暮らしを守るたたかひをすすめること、③暮らせる賃金とまともな雇用の創出でこそ、地域経済の好循環が生まれること、対話と共同を広げ、合意形成を図ること、④医療や介護、年金の改悪、社会保障の市場化に反対し、権利としての社会保障を取り戻す大運動に取り組むこと

をあたためることこそ、地域経済活性化の中心課題であることが明らかになり、そのことが、地域経済団体や中小企業団体の中に合意が広がり、市民運動のみなさんとの共通認識にまで高まったこと。第二に、京都府内で44万筆超、全国では1800万筆が集められた「安倍9条改憲に反対する全国統一署名」を力に、安倍政権の改憲スゲジュールを大きく狂わせたこと。第三に、すべての労働



者の声や怒りを要求へ結集して、労働組合の運動と組織の強化へ、総力をあげてきたことだと述べ、たたかひの成果と教訓を力に運動をひろげていくこと。

と、⑤それぞれの産業の労働者の多数派結集、地域ユニオンの全地域での結成と強化拡大をめざすことという5点を提案しました。

当面のたたかひの重点として、第一に、公務員賃金の引き上げ、冬季一時金闘争での前進を勝ち取ることに、同時に、「8時間働けばまともな暮らし」をめざして、職場での労働条件改善に取り組むとともに、上部組織を持たない労組や未組織労働者との接点を広げること。第二に、京都府・京都市、府内自治体に向けた要求運動を強め、2020年2月の京都市長選挙を労働者・市民の要求実現の絶好の機会と位置づけ、たたかう体制の確立をはかること。第三は、「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」を広げ、安倍政権打倒に向け全力を上げること。第四は、社会的に労働組合の役割と値打ちを押し出し、単産・地域総がかりでの組織拡大を進め、9・10・11月の組織拡大月間を成功させることを提起しました。

と、⑤それぞれの産業の労働者の多数派結集、地域ユニオンの全地域での結成と強化拡大をめざすことという5点を提案しました。

当面のたたかひの重点として、第一に、公務員賃金の引き上げ、冬季一時金闘争での前進を勝ち取ることに、同時に、「8時間働けばまともな暮らし」をめざして、職場での労働条件改善に取り組むとともに、上部組織を持たない労組や未組織労働者との接点を広げること。第二に、京都府・京都市、府内自治体に向けた要求運動を強め、2020年2月の京都市長選挙を労働者・市民の要求実現の絶好の機会と位置づけ、たたかう体制の確立をはかること。第三は、「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」を広げ、安倍政権打倒に向け全力を上げること。第四は、社会的に労働組合の役割と値打ちを押し出し、単産・地域総がかりでの組織拡大を進め、9・10・11月の組織拡大月間を成功させることを提起しました。

最賃1500円以上が現実の目標に

最低生計費調査（生活実態調査）の結果、「京都市内で普通に一人で暮らすためには、月24万円、時間額1600円必要」との数字が出ました。組合員の皆さんが参加して積み上げた結果です。最低賃金1500円以上が現実の目標となったからには、「全国一律1500円」の合意づくりに全力をあげると同時に、中小企業への実効ある支援政策を求め、中小企業・業者の皆さんとも団結して、賃上げで地域を元気にする道をすすんでいきましょう。

調査結果を生かして、労使交渉でも行政にも要求していくこと。とりわけ、最低生計費調査は、すべての組織の奮闘で、約5000通の回答があり、調査結果は新聞などで大きく報道され、各方面から注目が集まっている。年内には階層別の調査結果も出される予定で、大きな成果を確信して今後の活動に生かしていくことと提起しました。

新しい峰へ挑戦する一年に

議長あいさつ（要旨）

参院選挙は、改憲派を議席の3分の2を割り込ませました。これが国民

の審判であり、この声に耳を傾けるのが立憲政治です。私たちが声をあげ、憲法9条を守りぬこうではありませんか。安倍政権による危険な外交は、戦争前夜の危ない政治です。戦争へ突き進ん

そして、沖縄に続いて、市民・野党が力を合わせて地方から政治を変える結果となったのが埼玉県知事選です。来年2月に京都市長選挙をむかえます。地方から新しい道を拓く努力をすすめて、知事選挙以来の流れを2月の京都市長選へ向けて加速・拡大してたたかう、京都総評がその中心的役割を果たしたいと思ひます。

この一年、賃金・働き方・雇用・暮らしの問題で、社会的にも政治に対しても大きく迫ってきた。労働運動が仲間を増やし、組織を大きくして頑張ることが注目されています。今日を皮切りに、新しい峰へ挑戦していきましょう。

参院選挙では、13項目の合意が市民連合と野党の間でつづられました。

次の方々から大会に来賓ご挨拶をいただきました。ありがとうございました。



小笠原伸児
幹事長・弁護士



池内光宏
委員長



倉林明子
参議院議員



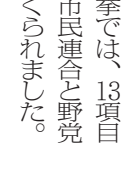
渡邊洋
議長



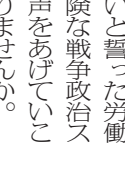
野村幸裕
事務局長



全労連



全労協



日本共産党



新社会党京都府本部



自由法曹団京都支部

大会は、午後には議案審議、討論を行い、前回大会を上回る27人が発言しました。

働きやすい職場をめざした取り組み、仲間を増やし組織を強く大きくしてきた経験、切実な要求実現の取り組み、京都市長選挙勝利に向けた決意など、経験と教訓を交えて豊かな討論が行われました。

大会宣言を満場の拍手で確認。梶川議長、柳生事務局長をはじめとした新役員を選出しました。

池田事務局長、松本副議長をはじめ、今大会で退任する役員から退任のあいさつをうけました。



自治労連 清水 敏行



綾部地労協 大島 辰哉

「働き方改革」で当局と攻防している。この間、メンタル疾患が広がり、5人の職員が自死するなど深刻な事態に。これは、1500人の人員削減が背景にある。時間外規制問題で、新採締交付のりハール30分のサービス残業が行われていることを問題にして労使交渉を行い、超勤手当支給を約束させた。このことと組合は強い話題になっている。自治労連共済生から対話をすすめ、17人



建交学



出版労連 恭 新村

京都は出版発祥の地。大阪よりも出版社は多い。「京都出版労連」の取組を消さない」を合言葉に火を消き続けている。特に重視しているのが、最賃引き上げの運動。府内59社に最賃アンケートを届け、17社から回答があり、最賃に振り回さる状況が明らかに。生活実態調査から時間額15

京都医療労働組合連合会（医労連）出身の柳生剛志（やぎらこうし）と申します。

2006年に京都府立第二中央病院（現京都府立総合医療センター）の医運あすか病院の事務職員から、労働組合（京都府立総合医療センター）に就任あいさつ



柳生 剛志

出向し、この8月まで京大に山ほどあります。が、同結を深めて、要求を可視化し、希望を実現して頂ければ、要求は実現できると思います。私も単組で地道なたたかいを

9条改憲許すな！ 憲法いかす京都市政をつくらう！



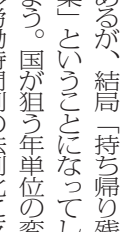
た。それは、「広報まいつ」での市長のコラム、少数意見の排除への抗議・謝罪を求める運動。市長のコラムに対して「市民として看過できない」と幅広い人々が賛同してくれ、6月の市長の意見交換会で「おかし」と声を上げてくれた。9月に市長に申し入れを予定している。舞鶴市長選挙へ向けて、8月に市民の会発足、9月22日に市民の集いが行われる予定になっている。市長選挙で勝利して市政を変えていきたい。

過酷な教育現場の実態の改善めざして



教組 西和彦

教職員の労働実態は、過労死ラインを超える長時間労働が常態化している。この間の労使交渉を経て、ICカードでの労働時間管理などはずさんで、教育委員会が「在職時間週45時間」をすまうという中で、仕事量が減らない中で実態は簡単で、午後7時で学校を出る日はあるが、結局「持ち帰り残業」ということになった。公務員公共一般労働組合舞鶴支部が加入した。30年ぶりの出来事。大変喜んで、この間、市民との共同の運動をすすめてき



舞鶴地労協 木村 裕

署名の取り組みを強めて建設アスベスト訴訟を必ず勝利したい。建設業界では、社会保険加入がほぼ完備され「働き方改革」で法遵守が徹底されてきて

人間らしく働くルールの実現で 労働時間短縮、いのちと健康を守ろう！

の全国一本化を検討してきた。ようやく、2020年から全印総連個人加盟組を全国組織として発展させることになった。印刷通販の組織化にむけて「総がかり行動」としてプリントバックでの早朝宣伝と作戦を実施中。組織拡大の作戦について、知恵をいただきたい。



乙訓地労協 中島鐵太郎

最賃の取り組みを地域でどう広げていくのが課題となっている。実際問題、なかなか最賃の取り組みが広がっていないので、どう工夫していくか考えていきたい。昨年の台風で大きな

労働運動の「宝」を大事にして、頑張りま

労働組合活動は、しん

なっている。教職員の増員がどうしても必要。中学校給食は、全国では85%実施している。京都府内では京都市と亀岡市のみにまわっている。中学校給食実現へ署名の取り組みを強めた。

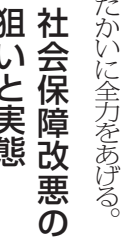
こうした課題を解決していくために、京都市長選挙に立候補している。舞鶴市長選挙へ向けて、8月に市民の会発足、9月22日に市民の集いが行われる予定になっている。市長選挙で勝利して市政を変えていきたい。



京都市公務員 国 建夫

国家公務員の9年間削減計画が発表された。3万9000人の削減で、10%超え。これは、安全を脅かす公への期待が、外部委託化がすすまれている。日本年金機構では、雇止めで制度に明記の職員が企業に再入、入力を中国の企業に再委託して、誤入を再発が発表。年金の積立金は、金融資本に財源を流し渡し、手数料1000億圓中、米投資会社へ300億圓を支出している。

国公労連に結果、世論・政治・労使関係を変え、定数合理化をめざさせるために全力をあげる。



京都市公務員 堀見 正

社会保険改悪の狙いと実態

表現の自由問題、有志連合参加反対などの課題でも街頭宣伝などの取り組みを行っている。

個人加盟の地域ユニオンの大切さ



綴喜地労協 谷田 健治

地域ユニオンの労働相談事例を紹介したい。スローで働く労働者から、店長から明日の仕事はないと言われて、ユニオンに同席して店長と話し合い、と相談があった。不当解雇だと、ユニオンに加入し、団交を申し入れ。結果、別の店舗に勤務することになり、未払い賃金も支給された。2010年、ユニオン結成から27年、28件の労働者を救ってきた。

賃金闘争では、39年連続ベアを獲得。4年連続、全労働者の賃上げを実現した。「働き方改革」では、労働者の賃上げを実現し、労働時間インターバル12時間の制度を実現させた。格差是正、直接無雇用化をすすめており、近い将来、KBSは派遣がなくなる職場になる。組織拡大では20人の非正規が加入し、非正規の6割が組合員になった。平和と民主主義、改憲反対と沖縄、官邸の取材制限、



女性部 榎本 知子

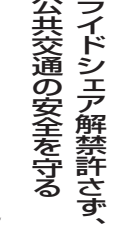
働く女性の集合は90人が参加。人事委員会や労働局への申入れを行っている。パート・非常勤ネットと



争議団・争議組合の訴え

不当解雇撤回を求めてたたかう仲間、長期訴訟をたたかう仲間、裁判でたたかう仲間など、争議団・争議組合が一堂に登壇し支援を訴えました。JMITU五大エンボ

不当解雇撤回を求めてたたかう仲間、長期訴訟をたたかう仲間、裁判でたたかう仲間など、争議団・争議組合が一堂に登壇し支援を訴えました。JMITU五大エンボ

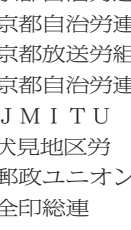


西右京地区労 北川 正雄

対話大事に実態聞き、地域の役割を知ろう

組織力強化へユニカフェなど、何でも話せる機会づくりなどの工夫を行ってきた。また、日ごろ地区労の取り組みに参加できない組合員に会いに行く行動も大事にしている。直接会っ

公共交通安全を守る



白タクやライドシェア対策 浅井 大二

京都市協では、パートの賃金について最賃引き上げの時に給アップのために賃与を減らして、その分を時

争議・裁判の勝利解決にむけて連帯を強めてたたかう

大会宣言

京都総評第88回定期大会は、労働者・国民と立憲野党の共同が広がり、参議院選挙で改選勢力が3分の2を割り込むという、政治変革の第1歩が踏み出された中で開かれました。

大会の討論では、安倍政権が、国会では多数派であっても、地域では少数派であることが実感をもって語られ、賃上げとともな雇用を求めて職場と地域でたたかえば、必ず前進が切り開かれることが強調されました。また、組織拡大の取り組みから、今こそ労働組合が活躍でき、その役割が社会的に求められていること、そこに確信をもって未組織労働者の中に打って出ることの重要性も明らかにしました。

安倍首相は、憲法9条改憲を自民党の参議院選挙公約に掲げ、議席を減らしたにも関わらず、秋の臨時国会での改憲議論に執念を燃やしています。しかし、どの世論調査でも、国民は改憲を望んでいません。さらに、国会運営での立憲主義破壊、政治の秘物化、日韓関係に象徴される外交の失敗など、国民との矛盾は広がるばかりです。

経済でも安倍政権の行き詰まりは深刻です。GDPが若干プラスになったとしても、国民の購買力は一向に回復していません。さらに10月に予定されている消費税の増税が実施されれば、日本経済に大混乱をもたらすことは明らかです。

京都総評は、「8時間働けばまともな暮らしを賃金を」「人間らしく働くルールの実現で、労働時間の短縮、いのちと健康を守ろう」「最賃1500円は当たり前 フトコロをあたた

めて、地域も元気に」をスローガンに、19秋季年末闘争と20春闘で、大幅賃上げとともな雇用、労働時間の短縮で、働く者のフトコロをあたたため、健康を守り、暮らしも地域も元気にしていくことを求める対話と共同を広げることと呼びかけます。

「安倍9条改憲NO！全国統一署名」を広げに広げ、臨時国会での憲法審査会開催を阻止しましょう。「沖縄にも京都にも米軍基地はいらない」の声を広げ、沖縄・辺野古への新基地建設阻止、経ヶ岬の米軍基地撤去を実現しましょう。

安倍・総選挙を求め大運動をすすめるときです。

安倍政治の先兵として、福祉を切り捨て、「応仁の乱以来のまち壊し」にまい進し、さらに、雇用責任を放棄して130人の嘱託職員の仕事と暮らしを奪おうとしている京都市政を、市民の手に取り戻すために総決起することを心から呼びかけます。

「ひとりの労働者も路頭に迷わせない」いのちと健康の不安なく働き続ける」ために、争議の勝利・解決へ力を合わせましょう。

すべての労働者に労働組合を知らせ、組織の強化と拡大に、総力をあげましょう。以上、宣言します。

（3面よりつづ）
が職場復帰を諦めざるを得ない状況があるなど、課題も多い。保育所不足も引き続き深刻になっている。女性の要求実現へがんばりたい。

「解雇の金銭解決」、何としても阻止しよう



JMITU 山久 丈久さん

五大エンボディーの不当解雇撤回裁判はいよいよ大詰め、裁判勝利へ署名などの協力・支援をお願いしたい。「働き方改革」の問題では、残業時間の上限規制に関わって、36協定締結のための従業員代表を選出することについて、会社側の介入が出てきている事例もある。組合がしっかり役割を果たすことが大事になっ

ている。
安倍内閣が今後狙っている「解雇の金銭解決」は、組合役員や組合員を不当に解雇しても金で解決できることになり、組合破壊に金で解決を狙うものと言え

る。絶対に阻止したい。
楽しく学べる
南山城労働学校



宇城久地区労山岡 啓基さん

石段下での定例宣伝、外国人も協力してくれる



東山地区労川勝 顕一さん

今年のヒアパーティー



代・青年層を対象に、延べ120人が参加している。実行委員会を結成し、青年と企画運営をしてきた。世界の働き方との比較などテーマにした学習と班活動、他業種との交流・資本主義や哲学も勉強でき、とても有意義な取り組みとなっている。

京都スタジアムは課題山積み



亀岡地労協片山 輝夫さん

京都市スタジアムは「サッカースタジアムBY京セラ」という名称、ネーミングライツで20億円を京セラが出した。運営は指定管理方式、コンセッションは出来ず。府は毎年7000万円投入することになり、今年「にぎわい関連予算」として6億円つけている。3億円でeスポーツゲームセンター、千代川への保津川下りの延伸、足湯づくりなどが計画されている。寄付3561万円、20億円のクラウドファンディングも不調で、不足額に公金が投入されることになりかねない。交通渋滞問題など、市議会でも問題になっている。

建設アスベスト訴訟では、毎月、最高裁要請を行い、署名を10万筆提出してきた。今、最高裁大法廷がアスベスト除去の工事中、1974年竣工で規制が遅れて多用されているよう。アスベストが大量に使われている建物がたくさんあるのが実態。第1陣裁判は最高裁、第2陣裁判は京都地裁で継続中、引き続き支援をお願いする。

公契約条例で建設労働者の待遇改善を



建設労働者への賃金アンケートを行った。結果、年収換算で373万円という実態。設計労務単価で換算すると568万円になる。労働者にまで回っていないことが明らかになっている。賃金条項のある公契約条例を作らせ、設計労務単価の引き上げが、末端の労働者にまでいきわたるよう

にしていきたい。
府内の指定管理の実態調べ（自治労連）もやっている。
建設アスベスト訴訟では、毎月、最高裁要請を行い、署名を10万筆提出してきた。今、最高裁大法廷がアスベスト除去の工事中、1974年竣工で規制が遅れて多用されているよう。アスベストが大量に使われている建物がたくさんあるのが実態。第1陣裁判は最高裁、第2陣裁判は京都地裁で継続中、引き続き支援をお願いする。

夜勤改善の取り組みを強める



京都医労連勝野 由起恵さん

看護師の夜勤実態調査を実施、2交代勤務が4割に迫る状況になっている。16時間勤務が6割近く、急性期病院でもほぼ2交代勤務になっている。勤務間隔8時間未満が45%もある。夜勤労働はガンになるリスクが多いとのデータがある。夜中は「酔っ払いが看護している」というパフォーマ

円投入することになり、今年「にぎわい関連予算」として6億円つけている。3億円でeスポーツゲームセンター、千代川への保津川下りの延伸、足湯づくりなどが計画されている。寄付3561万円、20億円のクラウドファンディングも不調で、不足額に公金が投入されることになりかねない。交通渋滞問題など、市議会でも問題になっている。
亀岡市長選挙が近づいている。20年スタジアムと大河ドラマ関連に亀岡市は3

地域課題を大事にした取り組み



北上地区労岩井 史彦さん

ライフサポートセンターで中央労協の研修に参加、奨学金返済の相談員の養成が課題になっている。
返信され、多くが民間委託反対となっている。4割が民間委託を知らないと言っており、知らなければ反対がもっと広がる。今後、区役所前宣伝などに取り組み、運動を強めることもに、市政を市民に取り戻すために、京都市長選挙、必ず勝とう。

嘱託職員130人雇止め撤回求めて



京都市職労永戸 有子さん

介護保険認定給付業務を担う嘱託職員130人の雇止め阻止のたたかいをすすめている。集会で、「突然の雇止めを想像できませんか？」と嘱託職員が訴え、「ボロボロのマニキュア（ボロボロの）に誇りと責務を持つてきた仕事をスタスタにされる思いを共有して、何としても撤回させたい」と決意している。すでに嘱託員の退職が始まっており、当局は想定外と言いが、業務に支障が出ている。市民に知らせないまま、集約・民間委託の強行は許せない。この間、1万3000の署名を提出、社保協の事業者アンケートでは85件が

高齢者の働く場確保を



建交労中村 崇さん

高齢者の就労の場の提供を自治体に求めるとともに、高齢者事業団などを立ち上げて仕事の場をつくらせてきた。また、高齢者要求の実現にも全力をあげている。今、40代・50代のひきこもり問題が深刻になっており、親が80代・子が50代、親が90代・子が60代という事例も増えている。生活困窮者自立支援法をもとに、中間就労で働いて納税労働者になることをめざし

返済地獄の悲惨な実態を目の当たりにした。奨学金問題で青年へ働きかけて未組織の組織化をすすめたい。西陣織再生にむけて、地方選挙で候補者に公開質問状を出す全員から返事があった。自民党の候補も支援策の提案に○をつけていた。保守の人も含めて取り組みを広げたい。子ども食堂の取り組みでは、延べ70人が参加。小学校教頭やJA協力も広がるなど、ボランティアも増えてきている。大事な取り組みなので継続していきたい。



人事委員会に要請書手交

公務員賃金改善求め、人事委員会要請行つ

京都総評は、8月30日に民間労組を中心に京都府・京都市の人事委員会に、「再任用を含むすべての職員・教職員に対し、「人事院勧告を上回る月例給の改善を」「府内（市内）の労働者の賃金引上げに資する立場から、独自性をもって勧告作業にあたること」などを求めて要請を行いました。要請では、各民間単産から産業と職場の実態、労働者の実態を訴え、「公務

賃金改善・底上げ求め 秋季年末闘争を 官民一体で

現するために、官民一体で取り組むことが重要だ。同時に、民間の年末一時金闘争では、すべての職場で年末一時金増額をめざして奮闘するとともに、相互連帯を強め、官民協力して取り組むことが重要だ。同時に、民間の年末一時金闘争では、すべての職場で年末一時金増額をめざして奮闘するとともに、相互連帯を強め、官民協力して取り組むことが重要だ。同時に、民間の年末一時金闘争では、すべての職場で年末一時金増額をめざして奮闘するとともに、相互連帯を強め、官民協力して取り組むことが重要だ。

員の給与改善がぜひ必要」と要請しました。公務員の賃金改善は、翌年の春闘に影響し、「賃上げの好循環」をつくり、すべての労働者の賃上げを実現。賃金が改定され、時間額909円になります。最低賃金改定によって影響を受ける（実際に賃上げにつながる）労働者が10数%だといわれています。「高校生でもアルバイトでも、誰でも時間給909円に」と最低賃金改定を知らせる「周知宣伝」（10月1日）を成功させるとともに、「最賃いまず1000円に」「1500円以上の最賃にしよう」と、大幅引き上げを求める世論をつくっていくことが重要です。

わたしのお本 『ちょっと今から仕事やめてくる』

京都総評常任幹事 伊藤 修平

普段、あまり小説を読むことがない私がこの小説を読むきっかけになったのは、「この小説読んでみたら？」との妻のひと言からでした。



ワハラ、信頼している先輩からの裏切り、長時間労働など…。生きる気力をなくした時、誰にも助けを求める事ができず、自分の身を投げ出そうとした瞬間にドラマが展開していきます。

書名・ちょっと今から仕事やめてくる
出版社・メディアワークス文庫
著者・北川恵海
定価・530円＋税